プラズマ合体を用いた球状トカマク 立ち上げ方法の比較・検討

河森 栄一郎^{a)}、住川 隆^{b)} ^{a)}東京大学高温プラズマ研究センター ^{b)}東京大学大学院新領域創成科学研究科

Introduction 球状トカマク (ST)



小型さ、プラズマ外側端部での磁場構造等コンパクトト ーラス(CT)との類似性。 トカマクの安定性、良好な閉じ込めを併せ持つ。 Natural elongation, 高三角度--->高ベータ。



中心部にスペースを確保できないことから中性 子遮蔽体の設置が困難。

- 1. OHコイルを用いたプ → 1. プラズマ合体を用いた ラズマの立ち上げ、電 STプラズマの生成 流駆動が行えない。
- 2. 外部トロイダル磁場発
 生コイルに対して超伝
 導体が使用できないた →
 ガラズマジレの通常導体による中心
 導体電流発熱量が非常
 たきくなる。
- プラズマの安定性を保 ったまま中心導体電流(プラズマ端部q値)をど こまで小さくすること ができるか?



新たなプラズマ合体ST生成法(**RFP-ST merging**)の提 案・実証。

安定なST生成のための端部q値(I_{tfc})の下限を調べる。

プラズマ合体を用いた高 ST プラズマの立ち上げ法の比較。



TS-4 Merging/ ST Device



TS-4 utilizes a fluxcore with PF and TF coils for poloidal and toroidal flux injection.

All type of CTs/STs ($q_o \sim -0.7-9$) can be produced in a single device.

R=0.4~0.6 m, R/ a~1.5, B_{t0} ~0.05 T.

Magnetic Measurements



2-D Magnetic Probe Array

A 2-D array of magnetic probe was used to measure 2-D magnetic field profile for calculation of flux contour.

Another 8 magnetic probes were located toroidally around the separatrix on the midplane to measure toroidal mode.

Flux Coreによるプラズマ生成





誘導によりFlux Core周り に生成されたプラズマは、 PF電流の反転によりFlux Coreから切り離される。

RFP-ST合体のq領域



高q領域における Type Cによる ST生成



初期STが優位なexBt状況下での合体生成。

高q領域Type C生成STは低



低q領域における Type-C ST生成



Ittc を緩やかに増加させながらの異極性合体

The time evolution of the ST formation





Type C(RFP-ST合体) のまとめ

基本的に高q運転が実現できていないため プラズマの減衰が早い(*n*= 1)。



-Type A (ST-ST Merging)- **プラズマ端部**q 値をどこまで小さくす ることができるか?



プラズマ電流の立ち上げ



Itfc=0 kAT

Itfc=14.7 kAT

Itfc=29.4 kAT

初期CT生成の行えないI_{tfc}領域が存在。

5kA<I_{tfc}< 20kAでは初期CTの生成が困難





q~1が初期CT生成不能の原因?



1< q₉₅< 2**の**STは生成されない。 q=1が初期 ST生成困難の原因 生成されたSTの低*n*モードはq₉₅ > 4で安定化.

高n モードはI_{tfc}> 80kA で安定化される







-Type A (ST-ST Merging)-

$<>_{volume} \sim 8.7\%, N \sim 6.1, q_{98} \sim 4.2$

Single(no merging) | -Type A (ST-ST Merging)-





まとめ

RFP-ST 合体 による高 ST生成の実証。

 $<>_{volume}$ 30%, $_{N} \sim 18$.

低q運転に限られていることが課題。

Type A(<mark>ST-ST</mark>)合体により高ベータSTを安定に

生成、維持するためのプラズマ端部q値の下限 4。

 $< >_{volume} 8 \% N ~ 8.$

クルスカルシャフラノフ限界により初期ST生成

が困難な I_{tfc} 領域を確認。

外部コイルを用いたプラズマ合体 による高 ST生成

